

平成 29 年度 事業報告

1 理科教育及び理科教育環境整備促進に関する刊行物等の発行

1-1 予算啓発パンフレット 発行

- ・ 30 年度予算増額計上 理科の授業は理科室で！ 8 月 小中高版：12,000 部
- ・ 第二次追加募集取組促進 7 月 都道府県市区町村・私立学校版：4,300 部
- ・ 第三次追加募集取組促進 10 月 都道府県市区町村・私立学校版：4,300 部
- ・ 30 年度理科教育設備整備費等補助金事業の実施のお願い 2 月 都道府県市区町村・私立学校版：4,300 部

安全品質向上委員会刊行物 発行

- ・ 顕微鏡正しい見え方 ポスター 7 月 20,000 部
- ・ 安全安心ドキュメント 4 種 11 月 協会ホームページ公開
- ・ 安心安全ドキュメント 5 種 3 月 協会ホームページ公開

1-2 機関誌 発行（年 3 回） 配布先：全国都道府県自治体、学識経験者、会員

- ・ 第 275 号総会・大会号 7 月 9,300 部
- ・ 第 276 号秋号 10 月 5,500 部
- ・ 第 277 号新年号 12 月 4,200 部

2 理科教育及び理科教育環境整備促進に関する要望活動

2-1 文部科学省への要望活動

戸谷文部科学審議官(12 月) 高橋道和初等中等教育局長(12 月)

2-2 地方自治体教育委員会、都議会議員啓発訪問

鹿児島県・鹿児島市(7 月) 岐阜県・岐阜市(11 月) 大阪府・大阪市(2 月) 宮崎県・宮崎市(2 月)

3 理科教育及び理科教育環境整備に関するセミナー等の開催

3-1 平成 29 年度 理科観察実験・指導力向上セミナーの開催(3 会場)

会場	開催日	内容	参加者数
愛知教育大学	8/21	より高度で専門的な指導力向上	10 名
帝京平成大学	8/22	楽しい観察実験と安全な授業に注力したセミナー	31 名
国立天文台	8/23	国内最高の施設での研修	28 名

3-2 復興教育支援事業(小学校理科観察・実験授業)実施

開催地：福島県いわき市、南相馬市、宮城県石巻市、岩手県陸前高田市、大船渡市

実施自治体数：5 市 実施校数：17 校 授業コマ数：77 コマ 参加児童数：1,359 名

3-3 平成 29 年度毒物劇物取扱責任者試験準備講習会 開催

会場：大妻女子大学 開催日：7 月 28 日(金)～8 月 2 日(水) 参加者：21 名

4 理科教育設備整備費等補助金事業の普及

4-1 理科教育設備整備予算・台帳説明会の開催

①理振協会主催 東京(2回) 札幌 大阪 名古屋 福岡 (計6回) 参加者:232名

開催地	開催日	会場	参加者数
東京	4/20	中央大学駿河台記念館	59名
東京(2回目)	6/23	中央大学駿河台記念館	47名
大阪	5/9	OMMビル	45名
札幌	4/26	ポールスター札幌	16名
福岡	6/27	福岡国際会議場	34名
名古屋	7/6	安保ホール	31名

②自治体と協働開催 (計5回) 参加者 525名

自治体	開催日	会場	参加者数
大阪府私学課	7/20	大阪私学会館	40法人 計62名
島根県教育庁	9/15	島根県庁講堂	自治体12、高等学校40 計60名
北九州市教育委員会	11/25	北九州芸術劇場	市内小中学校 計350名
えびの市教育委員会	7/25	えびの市庁舎	市内小中学校 計18名
大野城市教育委員会	9/6	大野城市庁舎	市内小中学校 計35名

4-2 理科教育等設備台帳個別相談会の開催

東京 10/19,20 大阪 11/7 福岡 10/17 4日間、参加団体数 22校

5 教育用理科機器及び理科教育環境整備に関する調査研究

- ・全国の小・中・高等学校に対して理科予算・理科設備品の保有状況の調査を実施(5月～7月)
- ・全国私立小・中・高等学校に理科教育設備整備費等補助金事業に関する調査を実施(8月)

6 関係団体等に対する協力・支援

6-1 教育団体 選定委員会(4/24開催による審査の後、下記の全国大会に支援を実施)

- ・日本理化学協会 埼玉大会(8月8～10日)
- ・全国中学校理科教育研究会 札幌大会(8月2～4日)
- ・日本理科教育学会 福岡大会(8月5～6日)
- ・全国小学校理科研究協議会 東京大会(10月26～27日)

6-2 JST主催

- ・第5回科学の甲子園ジュニア(12月1～3日) 総合成績第5位 理振協会賞授与
- ・第7回科学の甲子園(3月16～19日) 総合成績第5位 理振協会賞授与

7 会員に対する活動の拡大・情報提供の充実

- ・会員メールマガジン配信(年9回) 文部科学省予算、理振事業等に関する事項